

令和元年度

川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略

評価結果報告書

令和2年10月

川越市

## 川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略の位置付け

国では、進展する人口減少問題に国を挙げて本格的に取り組んでいくため、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、同年12月には、全国の現状と将来展望を示す「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び5か年の国の施策の方向性を示す「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。

本市は、東京圏にありながらも、他の地方都市と同様、少子高齢化が進行する中で人口減少期を迎えることが予測されていることから、国の地方創生の動きを好機として活かし、人口減少問題及び経済規模の縮小等への対策に積極的に取り組むため、平成28年1月、「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」）を策定しました。

## 総合戦略のPDCAサイクル

総合戦略に位置付けた事業の実施にあたっては、効果的に推進するため、重要業績評価指標(KPI)を設定し、PDCAサイクルに基づき、適切に管理していくこととしています。

また、各施策の進捗状況や具体的な取組内容等に対する評価については、議会における意見や、川越市まち・ひと・しごと創生本部における学識経験者等の意見を聴きながら、毎年度必要な見直し等を行うこととしています。

このため、令和2年7月、川越市まち・ひと・しごと創生本部において、総合戦略(Plan)に基づく令和元年度の実施事業について、進捗状況や具体的な取組内容(Do)について報告するとともに、産業界・大学・金融機関の外部有識者より意見を聴きながら、評価(Check)を行いました。

## 令和元年度事業の総括

当初、総合戦略は、平成27年度を初年度とする5年間を計画期間としておりましたが、進捗に遅れが生じている事業があること等から、令和元年11月に計画期間を1年間延長し、終期を令和2年度といたしました。計画期間のうちの5年目となる令和元年度を終え、概ね目標通りに進捗しておりますが、方針等の転換を図った上で推進している事業もあります。

各事業につきましては、創生本部会議等で頂いた、個別及び全般に係るご意見も十分に参考としながら進めてまいります。

なお、次期総合戦略につきましては、令和3年度を始期とする「第四次川越市総合計画後期基本計画」に包含するという形をとり、総合戦略の考え方は、「第四次川越市総合計画後期基本計画」に継承されることとなります。

令和2年度につきましては、今回の評価及び上記の内容を踏まえつつ、現状の計画に基づき事業を推進するとともに、総合計画へ次期戦略を包含してまいります。

## 令和2年度 川越市まち・ひと・しごと創生本部会議

開催日 出席者  
第1回 令和2年7月7日 本部構成員:出席者 9名、欠席者 2名

第2回 令和2年7月22日 本部構成員:出席者 11名  
外部有識者:出席者 8名

埼玉縣信用金庫 川越支店 支店長	安藤 英 美
東京国際大学商学部 教授	上野 博
埼玉りそな銀行 川越支店 支店長	内田 康 将
いるま野農業協同組合 川越地域理事代表	加藤 榮 壽
尚美学園大学芸術情報学部 教授	定 平 誠
川越商工会議所 専務理事	竹澤 穰 治
東洋大学理工学部 教授	吉田 善 一
武蔵野銀行 川越支店 支店長	渡辺 幸 紀

(五十音順、敬称略)

○川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

戦 略	プロジェクト
<p><u>戦略1</u> ～川越でしごとをする～ 地域の特性を活かし、 若者を引きつける働く場をつくる</p>	<p><u>プロジェクト1</u> しごと暮らし 川越 川越産業の活性化と若者の地元就業</p> <p><u>プロジェクト2</u> ものづくり長屋 川越 文化創造拠点の形成と創業支援</p> <p><u>プロジェクト3</u> 健康食レストラン 川越 川越産農産物の魅力を広めるブランドづくり</p>
<p><u>戦略2</u> ～川越で育てる～ 安心して出産・子育てができる 環境をつくる</p>	<p><u>プロジェクト4</u> 縁結び 川越 若い世代を呼び込む「縁結びのまち」の魅力の創出</p> <p><u>プロジェクト5</u> すくすく かわごえ 子育て世代を支える安心の拠点づくり</p>
<p><u>戦略3</u> ～川越を活かす～ 地域の価値を高め、 魅力あるまちをつくる</p>	<p><u>プロジェクト6</u> 蔵人ファンド 川越 「蔵の町 川越」を活かし、支援するファンドの創設</p>
<p><u>戦略4</u> ～川越を遊ぶ・感じる～ より広域に、より魅力の高い 交流の機会をつくる</p>	<p><u>プロジェクト7</u> キテミル KAWAGOE 川越を訪れるきっかけづくり</p> <p><u>プロジェクト8</u> 蔵 in ガルテン 川越 グリーンツーリズム拠点の整備</p>

○政策目標

令和2年時点で	実績値	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
◆総人口350,000人以上を維持		349,378	350,223	351,654	352,433	353,115	353,301
◆年少人口43,000人台、 生産年齢人口213,000人台を維持		45,537	45,324	45,172	44,801	44,350	43,700

(単位:人)

## 主な実施事業

### 施策1-3 市内企業への販路拡大支援

#### (1) 地域のしごと総合ポータルサイト運営

- ・地域のしごと総合ポータルサイト「川越きらり企業 NAVI」について、令和元年度は、新たに新規企業1件、学生による企業取材記事4件、KOEDO E-PRO 表彰企業取材記事を2件掲載し、合計78社掲載。
- ・川越市しごと応援協議会内の「サイト運営方針」と「学生意識調査」の2つのワーキンググループで、課題の洗い出しを行った。

#### (2) 販路拡大セミナー

- ・川越商工会議所の事業の一環として、経営術セミナー、キャッシュレス対応セミナー、売上拡大セミナー、POPの作り方セミナーの4つのセミナーを実施し、その経費を補助した。

#### (3) 川越ものづくりブランド認定企業への販路開拓支援

- ・KOEDO E-PRO 認定企業11社に、認定製品・技術PR補助金を交付。



川越きらり企業 NAVI トップページ



KOEDO E-PRO 表彰式

## 進捗に遅れのある施策

### 施策1-1 若者に対する川越就業のための情報提供支援

- ・高校生に対しては労働法出前セミナーを継続的に実施できているほか、市内県立高校にて埼玉県との共催による講座を実施した。大学生に対しては実施を検討したが、大学独自の就職支援メニューと重複する部分が多いため実施せず、今後、大学生及び大学のニーズに合わせた事業を企画する必要がある。

### 施策1-2 多様な働き方の支援

- ・新規創業者等へのアンケートの結果、新規創業者の多くは既に柔軟な勤務体系の導入や、子育てと仕事の両立支援を行っていることが明らかとなった。また、国や県等が働き方関連法に関する講習や相談会、テレワーク導入のための助成等を行っているため、市は各種支援について情報提供を行う方針に変更する。

## プロジェクト2 ものづくり長屋 川越

【令和元年度特定財源】

- ・社会資本整備総合交付金
- ・地方債

### 主な実施事業

#### 施策2-1 旧川越織物市場の整備

##### (1) 旧川越織物市場の整備

- ・敷地内「旧栄養食配給所住宅棟」の部材の調査・保存のため、解体・部材格納工事を実施。



旧川越織物市場（手前が「旧栄養食配給所住宅棟」）



完成イメージ図

##### (2) 立門前線（歴史的地区環境整備街路）の整備

- ・旧川越織物市場前の道路である立門前線の道路西側部分の美装化工事を実施。



案内図



整備後

主な実施事業

施策3-1 健康食レストラン川越の設置

(1) 「おいしい川越農産物提供店」制度の整備

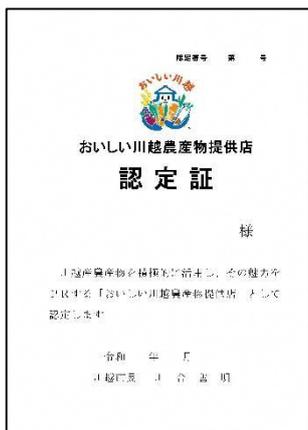
- ・平成30年度までの検討の結果、ハード事業を核とした「レストランの設置」から、市内で川越産農産物を提供する店舗を巻き込み、川越産農産物の消費拡大やブランド化等を推進する方向に切り替え、「おいしい川越農産物提供店」の認定制度を創設。提供店の認定事務を実施した。

(2) 「おいしい川越農産物提供店」の認定

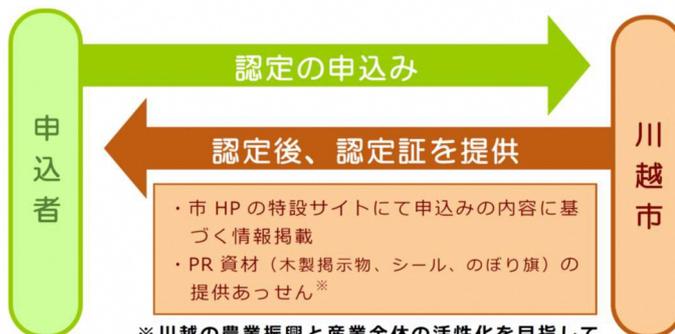
- ・3店舗から申請があり、提供店の認定を行った。



ロゴマーク



認定証



※川越の農業振興と産業全体の活性化を目指して活動する「川越産農産物ブランド化連絡会」が、市との連携の下、PR資材の提供を実施します。

認定のながれ

主な実施事業

施策4-1 縁結びの支援〔地方創生推進交付金事業〕

(1) 「夜よる川越」の実施

- ・若者を呼び込むとともに、周遊性を高め、消費活動を行ってもらうため、縁結びに関連の深い神社等に設置したスタンプを重ねて押すと絵葉書ができる「夜よるスタンプラリー」を実施した。
- ・6つの商店街と連携し、夜まで営業している店が一目でわかるマップを、氷川神社の「縁むすび風鈴」の時期に合わせて作成した。



ポスター



マップ

施策4-2 出会いの仕掛けづくり〔地方創生推進交付金事業〕

(1) 旧山崎家別邸プロジェクションマッピングの実施

- ・上記イベント期間中のほか、母屋が令和元年9月に国の重要文化財に指定されたことを記念し、ライトアップイベントを実施。歴史的建造物を効果的に演出することにより、川越の新たな魅力を創出した。



旧山崎家別邸外観



ライトアップの様子

## プロジェクト5 すくすく かわごえ

### 【令和元年度特定財源】

- ・社会資本整備総合交付金
- ・次世代育成支援対策施設整備費交付金
- ・母子保健衛生費国庫補助金
- ・子ども・子育て支援交付金（国・県）
- ・地方債

### 主な実施事業

#### 施策5－1 子育て安心施設の整備

##### (1) 事業用地の購入

- ・子育て安心施設の整備に供する事業用地を購入した。

##### (2) 子育て安心施設新築工事の着手

- ・平成30年度に完了した実施設計に基づき、子育て安心施設新築工事等の契約を締結し、工事に着手した。（令和3年度夏ごろ供用開始予定）

##### (3) 住民説明の実施

- ・工事の着工に伴い、周辺自治会を対象とした説明会や近隣住民への個別説明を実施した。

##### (4) 導入機能の検討

- ・令和3年度の開設に向け、同施設における事業の検討を進めるほか、保育機能に係る条例制定を行う等の準備を進めた。



完成イメージ図

#### <事業概要>

建設地 中原町2丁目地内

供用開始（予定） 令和3年度夏ごろ

導入機能

- ・保育機能  
（送迎保育事業、一時預かり事業）
- ・地域子育て支援拠点
- ・乳幼児相談、産前・産後相談の場
- ・健康教育健康相談の場
- ・地域包括支援センター

**主な実施事業**

**施策6-1 蔵まちづくり再生基金の設立**

(1) 基金を活用した建物再生に向けた情報提供

- ・令和2年2月に一般財団法人民間都市開発推進機構と地元信用金庫の共同出資により、川越市ほか4市町の各一部を対象エリアとした、まちづくりのためのファンドが設立された。
- ・当該ファンドが蔵まちづくり再生基金としての枠組み及び条件を備えていることから、ファンドを活用した建物再生に向けた情報提供を行った。

**施策6-2 くらびとファンディングの設立**

(1) くらびとファンディングポータルサイトの運営

- ・平成28年度に構築した、市内で実施されるクラウドファンディング企画の情報を集約し、発信する「くらびとファンディングポータルサイト」を補助事業として引き続き運営した。

(2) クラウドファンディング企画者への支援・情報提供

- ・クラウドファンディング企画者が、クラウドファンディング事業者に支払う手数料の一部を補助する取組みを実施した。
- ・クラウドファンディング企画の掘り起しのため、クラウドファンディング事業者による講演及び市内大学の学生によるクラウドファンディング企画発表会を開催した。

令和元年度に実施されたクラウドファンディング企画



【プロジェクト概要】

高齢者の介護施設、デイサービス（通所介護）であった建物を改築し、重度障がい者のための生活介護施設を整備する

目標金額：2,000,000円

支援額：2,272,000円

支援者数：121人

**施策6-3 歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクルの構築**

(1) カルテの作成

- ・市が所管する歴史的建造物のカルテを完成させた。

(2) 歴史的建造物所有者と活用希望者等のマッチング方式の構築

- ・歴史的建造物を活用するための資金調達方法の構築も見据えた事業スキームの検討を行った。事業者と所有者のニーズを把握するための「歴史的建造物所有者と利活用に向けた内覧イベント」を開催した。

**主な実施事業****施策7-1 「おもてなし川越」の創設〔地方創生推進交付金事業〕**

- (1) 日本版DMO候補法人（現：観光地域づくり候補法人）への登録
  - ・観光まちづくりを推進するため、平成30年11月に創設した「一般社団法人DMO川越」について、「日本版DMO形成・確立計画（現：観光地域づくり法人形成・確立計画）」の策定を行い、令和元年8月に「日本版DMO候補法人（現：観光地域づくり候補法人）」として登録された。
  
- (2) ワーキンググループの調査研究等の実施
  - ・地域関係者との合意形成等を図る場としてのワーキンググループの調査研究及び準備作業を進めた。

**進捗に遅れのある施策****施策7-1 「おもてなし川越」の創設〔地方創生推進交付金事業〕**

- ・令和元年度は、①「マーケティング調査」、②「ワーキンググループ活動」、③「戦略策定」の3点を事業予定としていたが、当初予定していた規模の事業実施に至らなかった。
- ・効率的なマネジメントによる組織運営を進めるとともに、マーケティング手法を活用しながら、「登録観光地域づくり法人」となるための必須要件である各種事業を実施のうえ、当該法人への登録を目指す必要がある。

**施策7-2 コンベンションの誘致**

- ・ウエスタ川越で開催された埼玉医科大学主催の癌学会において、参加者へのアンケート調査を実施した。



## 戦略1 ～川越でしごとをする～ 地域の特性を活かし、若者を引きつける働く場をつくる

数値目標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
市内事業所従業者数(人/年)	目標値	127,523	127,523	127,523	127,523	127,523	127,523以上
	実績値	127,523	—	136,202	141,082	—	—
市内総生産額(百万円/年)	目標値	1,087,269	1,107,240	1,127,211	1,147,182	1,167,154	1,175,013
	実績値	1,067,298	1,133,468	1,092,161	1,182,713	1,275,566	—

### プロジェクト1 しごと暮らし川越 川越産業の活性化と若者の地元就業

具体的施策								
施策名	進捗状況				今後の方向性			
1. 若者に対する川越就業のための情報提供支援	目標を下回った				抜本的な改善検討			
2. 多様な働き方の支援	抜本的見直しを要する				終了			
3. 市内企業への販路拡大支援	ほぼ目標通り				改善し継続			
4. 既存産業に対する環境整備	ほぼ目標通り				継続			
重要業績評価指標(KPI)	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
市が主催する市内高校・大学への就職応援講座の実施数(件/年)	目標値	4	7	12	16	20	20	
	実績値	4	4	7	7	10	8	
創業支援の利用者数(人/年)	目標値	50	75	100	125	150	150	
	実績値	25	87	99	134	92	91	

#### 主な意見

・「国の交付金(地方創生推進交付金)事業計画に位置付けている重要業績評価指標(KPI)」の「目標値と実績値」が乖離している。計画期間内でのチェックを大事にしていきたい。

### プロジェクト2 ものづくり長屋川越 文化創造拠点の形成と創業支援

具体的施策								
施策名	進捗状況				今後の方向性			
1. 旧川越織物市場の整備	ほぼ目標どおり				改善し継続			
重要業績評価指標(KPI)	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
文化創造インキュベーション施設入居率(%)	目標値	—	—	—	—	—	* —	
	実績値	—	—	—	—	—	—	
立門前線の歩行者・自転車通行量(人)	目標値	3,915	3,915	3,915	3,915	4,500	4,500	
	実績値	3,915	3,200	3,696	3,802	3,394	2,856	

\* 令和元年度の戦略延長時点で施設開設時期の見直しがあったため。

#### 主な意見

・川越市織物市場の整備とあるが、建物の完成後はどのようなものができるか。内容について知りたい。新たに仕事をする場を設けるということか。  
芸術の展示等も考えてはどうか。  
・「施策2-1 旧川越織物市場の整備」について、立門前線が整備され、非常に綺麗になった。旧鶴川座跡地を利用したホテルの営業も始まった。旧川越織物市場の工事を、ぜひ進めていただきたい。

プロジェクト3 健康食レストラン 川越 川越産農産物の魅力を広めるブランドづくり

具体的施策								
施策名		進捗状況				今後の方向性		
1. 健康食レストラン川越の設置		ほぼ目標通り				改善し継続		
2. 川越産農産物のブランド化事業		ほぼ目標通り				継続		
3. 川越伝統野菜の再興		ほぼ目標通り				継続		
重要業績評価指標(KPI)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
農産物直売所の総販売額 (百万円/年)	目標値		628	645	662	679	700	700
	実績値	611	667	688	705	724	680	
川越産農産物を使ったレシピの 累計開発数(件)	目標値		5	20	40	50	50	50
	実績値	0	5	110	110	110	111	

主な意見

・昨年度の会議で、「施策3-1 健康食レストランの設置」は、進捗が思わしくない印象を受けたが、事業内容をブランド化に切り替えたことで、「おいしい川越」のロゴマークは街なかでも見られるようになった。

## 戦略2 ～川越で育てる～ 安心して出産・子育てができる環境をつくる

数値目標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
子育て世帯の転入数(世帯/年)	目標値		1,015	1,015	1,015	1,015	1,015以上
	実績値	1,015	1,069	1,120	1,055	969	985

### プロジェクト4 縁結び 川越 若い世代を呼び込む「縁結びのまち」の魅力の創出

具体的施策								
施策名	進捗状況			今後の方向性				
1. 縁結びの支援	ほぼ目標通り			終了				
2. 出会いの仕掛けづくり(観光課実施分)	ほぼ目標通り			終了				
2. 出会いの仕掛けづくり(広聴課実施分)	ほぼ目標通り			継続				
重要業績評価指標(KPI)	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
デートマップに掲載されたスポットの累計数(件)	目標値	17	27	37	47	60	60	
	実績値	17	17	52	100	135	169	
縁結び関連の事業・イベントの実施数(件/年)	目標値	3	7	11	15	20	20	
	実績値	2	3	7	6	9	11	

#### 主な意見

・「施策4-2 出会いの仕掛けづくり」は、プロジェクションマッピングも入場制限がかかるほど、大変な賑わいだった。

### プロジェクト5 すくすく かわごえ 子育て世代を支える安心の拠点づくり

具体的施策								
施策名	進捗状況			今後の方向性				
1. 子育て安心施設の整備	ほぼ目標通り			継続				
重要業績評価指標(KPI)	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
保育園待機児童数(人/年)	目標値	60	46	32	18	0	0	
	実績値	74	67	64	73	20	2	
地域子育て支援拠点事業の利用者数(人/年)	目標値	93,251	96,718	100,265	104,002	108,105	108,105	
	実績値	69,361	94,507	98,200	94,469	90,815	77,243	

### 戦略3 ～川越を活かす～ 地域の価値を高め、魅力あるまちをつくる

数値目標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
定住意向率(%)	目標値		89.0	89.2	89.5	89.7	90.0	90.0
	実績値	88.7	88.1	—	—	83.7	—	
空き家率(%)	目標値		—	—	—	—	11.0	11.0
	実績値	11.0	—	—	—	—	9.2	

#### プロジェクト6 蔵人ファンド川越 「蔵の町川越」を活かし、支援するファンドの創設

具 体 的 施 策								
施策名		進捗状況			今後の方向性			
1. 蔵まちづくり再生基金の設立		ほぼ目標通り			継続			
2. くらびとファンディングの設立		ほぼ目標通り			改善し継続			
3. 歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクルの構築		ほぼ目標通り			継続			
重要業績評価指標(KPI)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
蔵まちづくり再生基金の活用累計数(件)	目標値		—	—	—	—	1	1
	実績値	—	—	—	—	—	—	
くらびとファンディング活用累計数(件)	目標値		—	1	4	7	10	10
	実績値	—	—	0	3	6	10	

#### 主な意見

・「施策6-2 くらびとファンディングの設立」について、どこが情報発信を実施しているか。クラウドファンディングは、資金調達手段としては素晴らしい。コマーシャルの方法を拡充してもらいたいと思う。クラウドファンディングはリスクが分散されて、直接投資につながる。タンス預金の獲得にもつながる。市民に広く周知してもらいたい。

## 戦略4 ～川越を遊ぶ・感じる～ より広域に、より魅力の高い交流の機会をつくる

数値目標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
観光客数(人/年)	目標値	6,664,500	6,750,000	6,860,000	6,970,000	7,080,000	7,200,000
	実績値	6,579,000	6,645,000	7,040,000	6,628,000	7,342,000	7,757,000
外国人観光客数の割合(%)	目標値	1.3	1.5	1.7	1.9	2.2	2.5
	実績値	1.1	1.7	2.4	3.0	3.8	4.0

### プロジェクト7 キテミル KAWAGOE 川越を訪れるきっかけづくり

具体的施策								
施策名	進捗状況				今後の方向性			
1. 「おもてなし川越」の創設	目標を下回った				改善し継続			
2. コンベンションの誘致	目標を下回った				継続			
3. フィルムコミッション事業	ほぼ目標通り				改善し継続			
4. 「日本遺産」による魅力発信事業	抜本の見直しを要する				抜本的な改善検討			
重要業績評価指標(KPI)	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
ロケ地として撮影された件数(件/年)	目標値	66	75	84	93	105	105	
	実績値	57	33	12	39	39	13	
観光客の平均消費額(円)	目標値	4,233	4,300	4,600	4,800	5,000	5,000	
	実績値	4,166	4,073	4,045	4,204	3,830	4,376	

### プロジェクト8 蔵 in ガルテン 川越 グリーンツーリズム拠点の整備

具体的施策								
施策名	進捗状況				今後の方向性			
1. グリーンツーリズム拠点の整備	目標を下回った				継続			
2. 伊佐沼公園など周辺施設との連携	ほぼ目標通り				継続			
重要業績評価指標(KPI)	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
農業体験事業参加者数(人/年)	目標値	1,108	1,205	1,302	1,399	1,500	1,500	
	実績値	1,011	965	1,403	1,628	1,846	1,626	

#### 主な意見

- ・「施策8-1 グリーンツーリズム拠点の整備」について、いちごの「観光農園」のようなものを誘致して、市内観光客を農園側に足を運ばせてみてはどうか。
- ・「市民農園」は、経営が成り立つ程度の、観光農園のような料金設定としてもよいのではないか。
- ・「蔵inガルテン川越」の計画上に「せせらぎ」があるが、大規模なものにできないか。



川越市シンボルマーク